

地域とともに

お問い合わせは  
国土交通省  
東北地方整備局  
三陸国道事務所  
地域づくり相談室まで

# 三陸国道

**がんばろう!東北**

〒027-0029  
宮古市藤の川4の1  
tel 0193-62-1711  
fax 0193-71-1734

三陸国道事務所のホームページ及びさんこく携帯サイトは

三陸国道  で検索出来ます。



## 冬タイヤ早期装着啓発活動を実施 ～ノーマルタイヤでの冬道走行は危険です!～

平成26年11月25日(火)に大船渡市内の国道45号において、三陸国道事務所大船渡維持出張所が大船渡警察署と合同で「冬タイヤ早期装着啓発活動」を実施しました。この活動は、冬タイヤ未装着車によるスリップ事故や走行不能を抑制し、冬道での安全な交通を確保するために行っています。

大船渡警察署の協力のもと、ドライバーの皆さんにパンフレットを配布し、冬タイヤの早期装着と冬道での安全運転を呼びかけました。

岩手県沿岸部では、例年12月上旬～中旬に初雪を記録しています。

ドライバーの皆様には、冬タイヤを早めに装着のうえ、スピードの出し過ぎと急ハンドル急ブレーキを避け、ゆとりを持った安全運転をお願いいたします。



### ひとくちメモ・・・なぜノーマルタイヤでの冬道走行は危険なのか?

ノーマルタイヤで雪道・凍結路を走行すると、タイヤが低温で固くなり吸着性が失われ、路面を摩擦でとらえることができなくなるため、発進も停止も曲がることもできなくなります。

「ちょっとくらいの雪だから大丈夫だろう」や「雪道になったらチェーンを装着すればいい、行けるところまで行ってしまおう」とノーマルタイヤのまま走行すると、スリップ事故により自分が危険な目に遭うだけでなく、他人をも危険にさらしかねません。

そして、走行不能による事故処理に伴い交通渋滞を引き起こし、流通経路に支障をきたし、社会・経済活動にも影響を及ぼすことがあります。